

# 福祉

# すべての人にとって身近な問題

## スタッフ大募集!!

パート可 週休2日 保育室あり

在宅生活を支える明るく前向きな仲間を募集しています。利用者の方々と喜びをともにできるお仕事です。

### 勤務施設と募集人員

訪問看護ステーション「城西」【看護師】  
居宅介護支援事業所 地域介護相談センター「けあまっふ城西」【ケアマネージャー】  
問い合わせ tel.096-354-1731 担当:総務課 齊藤



**青磁野リハビリテーション病院** ●介護老人保健施設(青磁苑) ●せいのヘルパーステーション  
●グループホームあおほの家 ●せいのデイケアセンター  
〒860-8515 熊本市島崎2丁目22-15 ●熊本市西2地域包括支援センター「西山」

医療法人金澤会は、お一人でも多くの方がご自宅や住み慣れた地域で生活を続けられるよう、医療から在宅生活まで法人全体で支援いたします

## 日常生活の中で

自分自身の行動を振り返ってみましょう。

チェック!

- バスや電車で1人で外出していますか?
- 日用品の買物をしていますか?
- 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか?
- 15分位続けて歩いていますか?
- 転倒に対する不安は大きいですか?
- お茶や汁物等でむせることがありますか?
- 口の渇きが気になりますか?
- 今日が何月何日かわからない時がありますか?

### 思い当たる行動はありませんか?

これらは「健康度評価のための質問票」から抜粋したもので、実際は25の質問項目があります。「自分は元気だ」という方は、近所や地域の方の支えとなってお返しください。



身の回りを振り返ってみましょう。

- 新聞や郵便物が溜まっている
- 同じ洗濯物が干したまま
- 雨なのに窓が開き放し
- 最近知らない人が出入りしている
- 訪問したが、応答がない
- 髪がぼさぼさ、着ている服がいつも同じ
- 話をしてつじつまが合わないことや同じことを何回も言う
- 身体にアザがあり、理由を話さない

身の回りにこういった方を見かけたら、地域の民生委員などに相談してください。元気づけに目配りしておく、自分自身が当事者となったときのためになります。介護は当事者とその家族だけではなく、みんなで支えていくことが必要です。

## 介護はプロに、家族は愛を



苦しい介護は介護者にとっても、介護を受ける側にとっても決して良いことではありません。適切な判断ができるうちに、「自分の老後はこういう介護をしてほしい」という意思を家族に伝えておくと、自分自身が納得のいく老後を送ることができるはず。そして家族も、安心して見守ることができるでしょう。備えあれば憂いなし。一度介護について話す機会をもち、明るい老後を送るためのきっかけづくりをしませんか。

## “いざ”という日が来る前に 知っていますか? 介護のこと

介護

“その時”は突然やってきます。「自分はまだ大丈夫」「私には関係ない」と思っている人にとっても、いつ必要になるかわからないのが介護。自分自身、そして家族の老後のために予備知識を得ておきましょう。今回はNPO法人ワークショップ「いふ」の星子邦子さんに協力をいただき、「いざ」という時に備えておくための介護情報をお届けします。

### まずは情報収集から

介護に関する情報を集めましょうと言っても、インターネットやガイドブックなど利用できる手段はたくさんあります。しかし、それだけを頼りにするのはなく専門機関に相談することをお勧めします。例えば熊本市内には中学校区ごとに1つある「地域包括支援センター」。高齢者に限らず、誰もが心身の健康や生活の安定のために安心して相談できる窓口です。

### 地域包括支援センターについて

同センターには社会福祉士や保健士、ケアマネージャーなどが常駐しており、無料で相談に乗ってくれます。

#### 主な相談内容

- 介護予防・要介護認定を受けたいとき
  - 保健や医療についての問題があるとき
  - 虐待や家庭内に問題があるとき
  - 悪徳商法にだまされたとき
  - 経済的な問題があるとき
  - 成年後見制度について知りたいとき
  - お金の管理ができなくなりそうとき
- などさまざまです。

電話による相談者が多いようですが、1度足を運んでみるとよいでしょう。まずは自分の住んでいる地区のセンターがどこにあるのか把握しておいてください。



今回取材にご協力いただいたNPO法人ワークショップ「いふ」が発行している「熊本市高齢者介護施設ガイドブック2009」には、県内の施設の情報や介護保険制度の説明など、介護のお役立ちブック。参考にしてみてください。

同ガイドブックを10名様にプレゼント!!!  
詳しくはP15の「プレゼントコーナー」をご覧ください。

## ローズヴィラマツモト ..... 入居者の声

ローズヴィラマツモトに入居して感じたのは、病院等と違い自室にお風呂やトイレ、洗面台はもちろん、ミニキッチンやバルコニーがあり、自宅にいるような雰囲気です。快適な生活を送れることです。入居者が集まる多目的ホールや図書コーナー、食堂もあり、時にはスタッフさんも一緒に和気あいあいと団らんを楽しんでいます。毎日の食事は、栄養士さんがバランスや味付け、食べやすさなどを考えてくださり、とてもおいしいですよ。

ンも楽しみ。のひとつです。先日はアジサイを見に出かけましたよ。月に1回誕生日会も催され、すごく楽しみにしています。自分の部屋では読書をしたり、自分だけで静かな時間を過ごし、共有スペースでは仲間とゆっくりお話しができて、心豊かな生活を送っています。



たまに体調を崩すことがあるのですが、病院が隣接しているのですぐに対応してくれます。管理医による年1回の健康診断と月1回の健康診査も実施されていて、健康面も安心してお任せしています。



終身利用権型かかりつけ医付高齢者マンション

## 入居者募集!!

# ローズヴィラマツモト

シルバーエイジのみなさまに、自主性をもって楽しく・明るく・個性あふれる新しいライフスタイルを創造していただくためのステージです。これからの人生を健やかに、のびのびと謳歌していただくためのお手伝いをいたします。

**入居条件**

- 原則として55歳以上の方。ご夫婦など2人で入居される場合、どちらかが55歳以上であれば入居できます
- 集団生活に順応できる方

**体験入居ができます**

ローズヴィラマツモトでの暮らしが1泊2日(3食付)¥5,250で体験できます。ご家族の長期出張などによる短期入所も可能です。

いつでも愛、いつでも煌めき  
**ローズヴィラマツモト** 〒861-4114 熊本市野田2丁目31番6号  
TEL 096-358-2222 FAX 096-358-2499

お問い合わせはお気軽に。スタッフが親切丁寧をモットーにお応えいたします